

**施策名** だれもがいきいきと働けるまちづくり

1124 所管局: 文化市民局 共管局: なし

**概要** 勤労者のニーズに合わせた労働に関する情報の提供や学習機会の提供などを通じ、勤労者の福祉の向上を図り、だれもがいきいきと働けるよう支援を行う。

**総合評価**  
**C (c)** 客観指標評価は、勤労者の生活の安定を図るための融資制度の利用が増えるなどや良い状況にあるが、市民の生活実感は、長引く不況の影響により、大変悪い状況にある。  
 この施策の目的は勤労者がいきいきと働けるようサポートすることであり失業等への対応を直接の目的としないことから、客観指標評価を重視して、総合的には施策の目的はそこそこ達成されていると評価する。

**○この施策の客観指標評価**

**客観指標総合評価 b (b)**

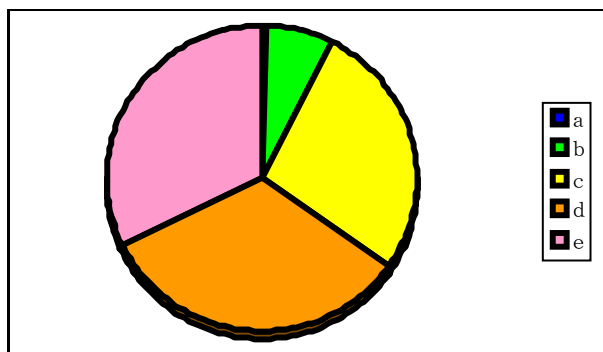
指標名

前回値 最新値 目標値 達成度 評価

(準) 労働者金融対策(融資制度)件数(件)	329	362	328	110.4%	a
(準) 京都労働学校入学者数(人)	1611	1502	2287	65.7%	c
(準) 労働者情報システムアクセス件数(件)	16172	12425	17056	72.8%	c

**○この施策に関する市民生活実感評価**

だれもがいきいきと働ける場を得ている。



答a: そう思う	3	0.5%
答b: どちらかというと思う	40	7.0%
答c: どちらとも言えない	156	27.3%
答d: どちらかというと思うわない	189	33.0%
答e: そう思わない	184	32.2%
有効回答数	572	
<b>市民生活実感評価</b>		<b>e (e)</b>

**<参考>この施策実現のための主な事業**

事業名

- 労働学校運営
- 労働者情報システム整備
- 労働者金融対策(融資制度)
- 労働団体助成